

# 令和元年度事業報告

平成31年2月18日(月)に開催した平成30年度第3回理事会の決議に基づき、県民の緑化意識の普及・啓発と緑化推進を目的とした諸事業を千葉県・市町村及び関係諸団体の支援を得て次のとおり実施した。

## 1 緑の募金運動推進事業

### 1 緑の募金運動

「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律（平成7年法律第88号）」（以下「緑の募金法」という。）に基づき、千葉県・市長会・町村会の後援を得て募金運動を実施した。

森林の循環利用を推進するため、運動テーマを「森林を守る、森林を活かす」とし、市町村の協力のもと県下一円で実施した家庭募金・学校募金、また企業・団体等による職場募金などにより、幅広く各層から2,912万円余の募金が寄せられた。

なお、国土緑化推進機構の中央事業による東日本大震災被災地域の緑化・森林復旧等の支援を行っていることを募金趣旨に加え、県民に理解を求めた。

#### (1) 家庭募金・学校募金を中心とした募金運動（市町村募金）

春季募金期間（3月～5月）は、特に募金運動の強調期間として位置づけ、市町村の協力のもと、家庭募金、学校募金等を中心として県下一円で募金運動を展開した。

#### (2) 各種募金の実施

春季及び秋季募金期間（9月～10月）を通して、多様な募金活動を実施した。

特に地球温暖化防止をはじめとする環境問題と、これに関連した企業等のCSR（社会的責任）として関心の高まりがあることから、募金運動への参加を広く呼び掛け、新たな協力企業、団体等の拡大に努めた。

##### ①募金箱の設置拡大

県庁舎、県民の森、文化ホール等の県立施設をはじめ、道の駅、幕張メッセ、デパート、各種店舗など多くの人々が利用する施設や、自動車ディーラー、石油販売会社（ガソリンスタンド）、信用金庫、ゴルフ場等県内企業の協力のもと、きめ細かく募金箱を設置した。

また、木製募金箱の活用を促進し、運動テーマに沿った取り組みを行った。

##### ②職場募金、街頭募金

JR、農業・漁業・畜産団体など全国的な組織や、県関係機関等の官公署、各種団体、企業等に幅広く職場募金を依頼した。更には山砂採取関係団体などの大口協力を得た。

また、県内各地で開催される各種イベント等において、主催者の協力により街頭募金を実施した。

##### ③多様な募金方法

清涼飲料水自販機の売り上げに応じた募金協力（清涼飲料水販売会社）に代表される、企業活動とのタイアップ募金や、企業のCSRの一環としての募金、チャリティゴルフコンペ、千葉県マスコット「チーバくん」木製品グッズとのタイアップなど多様な募金方法による協力を得た。

#### (3) 広報活動

募金運動を周知するため、各種広報活動を行った。

①掲示物等による広報

ポスター(全国統一)の掲示、チラシの設置・配布、懸垂幕の設置、ホームページ等により募金運動の実施を広くPRした。

②テレビCM(全国統一)の放映

4月15日～5月14日の間に、15秒スポットCMを当県では千葉テレビ放送で放映した。

③緑の羽根の着用

緑化運動のシンボルとして、長年親しまれてきている緑の羽根の着用を呼びかけた。特にNHK、千葉テレビ放送のキャスターによる羽根着用協力は大きなPRとなった。

(4) 募金資材の提供

上記募金運動に必要な諸資材(緑の羽根、ポスター、募金箱等)を準備、提供した。

2 緑の募金の計画及び結果の公告

緑の募金法の定めにより、委員会事務所における掲示のほか、緑の募金計画及び決算報告を新聞(千葉日報)に掲載するとともに、ホームページで公表した。

|     |             |
|-----|-------------|
| 決算額 | 7,144,746 円 |
|-----|-------------|

## 2 わたしの街みどりづくり事業

緑の募金を募金者の身近な場所へ事業還元することを目的に、各市町村の重点施策や地域性を生かした緑化の推進並びに森林整備に係る事業に対し事業費を交付し、緑あふれる潤いある街づくりを推進した。

- ・ 実施市町村 54市町村 (詳細は別表)
- ・ 緑化の推進 67件
- ・ 森林の整備 12件

|     |              |
|-----|--------------|
| 決算額 | 14,134,280 円 |
|-----|--------------|

## 3 青少年等育成指導推進事業

1 みどりの少年団の育成

(1) みどりの少年団活動助成

24市町村に61団体結成されている本県のみどりの少年団の活動促進を図るため、市町村育成協議会を通じ、各団の活動計画に合わせて活動を助成するとともに、情報誌等活動資料を配付し一層の育成強化を図った。

(2) 千葉県みどりの少年団育成協議会の開催

平成31年4月17日(水)、「ホテルポートプラザちば」において、千葉県みどりの少年団育成協議会を開催し、本年度の育成事業計画等について説明し、意見交換を行った。

(3) 第39回千葉県みどりの少年団交流集会の開催

県下各地の少年団員が一堂に会し、総合的な緑の体験学習と団相互の活動情報交換を行い、交流を深めた。

なお、(公社)国土緑化推進機構からの「緑と水の森林ファンド」都道府県事業の助成を一部受け実施した。

共催：千葉県・千葉県教育委員会

後援：参加の各市町村

協力：日本赤十字社 成田赤十字病院、夷隅林業研究会、千葉県森林インストラクター会、みどりのサポーター、ダイドードリンコ(株)

ア 期 日 令和元年7月25日(木)～26日(金)

イ 場 所 県立大多喜県民の森ほか周辺施設

ウ 参加人数 少年団員75名 指導者91名 計164名

エ 内 容

(ア) 交歓会

(イ) 活動発表会

・活動発表 市原市立京葉小学校みどりの少年団

佐倉市立井野小学校みどりの少年団

匝瑳市立八日市場小学校みどりの少年団

・特別講演 千葉県森林インストラクター会 栗田吉治氏

(ウ) 体験林業の実施

森林を守り育てることの重要性や森林資源の循環的な活用について理解を深めるため、団員によるヒノキ林の間伐等を実施した。

(エ) 森の早起き散歩

(オ) キャンプファイヤー

(カ) 野営活動

#### (4) 令和元年度緑の少年団指導者研修交流会

本年度は緑の少年団全国大会が開催されないことから、代替行事として全国の緑の少年団関係者、指導者を対象とした研修交流会が開催された。

(本県からは事務局担当職員が参加)

ア 期日 令和元年12月5日(木)～6日(金)

イ 場所 東京都千代田区平河町「砂防会館」

ウ 内容

(ア) 森林環境教育事業の実践とプログラムデザイン

(イ) 学校教育と森林環境教育

(ウ) 事例発表

(エ) 自然体験活動における事故事例、訴訟例、保険保障について

(オ) グループ討議、意見交換

## 2 国土緑化運動ポスター原画コンクールの実施

### (1) コンクールの実施

千葉県下の小・中学校の児童生徒を対象に、絵を描くことを通じ、緑化意識の普及・啓発を図ることを目的に作品を募集した。

(後援：千葉県、千葉県教育委員会、(株)千葉日報社、協賛：千葉信用金庫)

ア 参加校 448校 (46市町)

イ 参加点数 7,576点

ウ 受賞点数 特別賞12点・特選24点・入選36点・佳作322点・協賛賞3点

入賞合計 397点

### (2) 表彰式

令和元年12月23日(月)に「ホテルポートプラザちば(千葉市)」において表彰式を開催した。なお、表彰式の模様は千葉日報紙に掲載された。

### (3) 全国コンクールへの推薦

入賞作品の中から、特別賞12点のうち10点を公益社団法人国土緑化推進機構主催の

全国原画コンクールへ推薦したところ、次のとおり4名が受賞した。

小学校の部 林野庁長官賞 木更津市立金田小学校 3年 永井文人さん  
国土緑化推進機構理事長賞 茂原市立東郷小学校 5年 溝部優花さん  
中学校の部 農林水産大臣賞 柏市立酒井根中学校 2年 秋谷壬結さん  
国土緑化推進機構理事長賞 大網白里市立大網中学校 1年 中島悠貴さん

(4) 入賞作品集の配布

コンクールの入選以上の作品75点を掲載した入賞作品集を作成し入賞者、県内の全小・中学校ほかに配布した。

(5) 緑化運動ポスター原画作品の展示

前年度の原画コンクールにおける、優秀作品（特別賞、特選、入選、協賛賞）を県内6カ所で展示し、広く県民に鑑賞してもらうとともに緑化運動のPRを図った。

| No. | 実施月日              | 展示会場          |
|-----|-------------------|---------------|
| 1   | 4月 9日(火)～4月15日(月) | そごう千葉店        |
| 2   | 4月16日(火)～4月26日(金) | 県庁本庁舎・中庁舎連絡通路 |
| 3   | 5月15日(水)～5月23日(木) | 千葉信用金庫(東金支店)  |
| 4   | 6月 5日(水)～6月13日(木) | 千葉信用金庫(青柳支店)  |
| 5   | 6月25日(火)～7月 7日(日) | 県立柏の葉公園       |
| 6   | 7月23日(火)～9月 1日(日) | 県立青葉の森公園      |

3 樹木ラベル取付け運動

子供たちが樹木名を学び、みどりにふれあう環境を整えるため、小・中学校ほかに間伐材を利用して作成した樹木ラベル計1,800枚を配布した。

なお、学校関係は県内を地区割りして実施しており、令和元年度は北総教育事務所管内の小・中学校29校（希望校）に配布した。

4 みどりの教室等の開催

(1) みどりの教室の開催

体験を通して認識力を急速に獲得してゆく幼児が、日常的に自然や緑に親しみながら成長していくことを期待するため、幼稚園教育関係者等を対象に、それらの指導方法や手法をテーマとした「みどりの教室」を開催した。

ア 期 日 令和元年8月2日(金)

イ 場 所 県緑化推進拠点施設（袖ヶ浦市）

ウ 参加人数 15名

エ テ ー マ 身近な自然に親しむ「自然あそび」のヒント

(2) 自然に親しむ活動

県民が気軽に自然に親しむ機会を創造し、それを通じ、森林、みどりの素晴らしさや重要性について普及啓発を図るため、協力団体とコラボレートした各種行事・講座等を計6回開催した。

| No. | 実施月日             | 内容、場所、協力団体等                                 | 人 数          |
|-----|------------------|---|--------------|
| 1   | 令和元年<br>6月30日(土) | 生き物観察会<br>こんぶくろ池自然博物公園（柏市）<br>千葉県自然観察指導員協議会 | 25名<br>講師等8名 |

|   |                  |   |               |
|---|------------------|---|---------------|
| 2 | 7月27日(土)         | こども樹木博士認定事業<br>21世紀の森と広場(松戸市)<br>千葉県森林インストラクター会                 | 34名<br>講師等16名 |
| 3 | 8月25日(日)         | こども樹木博士認定事業<br>県立青葉の森公園(千葉市)<br>日本樹木医会千葉県支部<br>千葉県森林インストラクター会   | 10名<br>講師等35名 |
| 4 | 11月27日(水)        | 紅葉の名所八柱霊園とゆいの花公園の草花を楽しむ<br>八柱公園、宮前公園、白鬚神社(松戸市)<br>千葉県自然観察指導員協議会 | 8名<br>講師等6名   |
| 5 | 12月21日(土)        | わらや竹でお正月飾りを作ろう<br>谷当里山パーク(千葉市)<br>千葉県自然観察指導員協議会                 | 21名<br>講師等3名  |
| 6 | 令和2年<br>1月19日(日) | 森を散策しながら樹木に名札を付けよう<br>三舟の里(君津市)<br>千葉県森林インストラクター会               | 8名<br>講師等5名   |

(3) 校外学習の支援

県緑化推進拠点施設(袖ヶ浦市)において、校外学習を支援した。

| No. | 実施月日             | 対象、内容等                      | 人数              |
|-----|------------------|-----------------------------|-----------------|
| 1   | 令和元年<br>11月6日(水) | 袖ヶ浦市立蔵波小学校 1年生<br>生活科「秋さがし」 | 児童173名<br>教員等8名 |
| 2   | 11月15日(金)        | 袖ヶ浦市桜ヶ丘幼稚園<br>学習「自然に楽しむ」    | 園児60名<br>保育士等4名 |

(4) 埋立地における樹木観察、研修等の指導

県緑化推進拠点施設(袖ヶ浦市)において、樹木観察会や研修会等の指導、協力を行った。

| No. | 実施月日             | 対象、内容等                                    |
|-----|------------------|---|
| 1   | 令和元年<br>5月~8月    | 千葉大学理学部<br>樹林地に生息するショウジョウバエ類の調査           |
| 2   | 7月4日(木)          | 佐倉野草会<br>野草観察                             |
| 3   | 8月25日(日)         | 特定非営利活動法人ちば里山センター<br>研修会ちば里山カレッジ「樹木管理の方法」 |
| 4   | 12月1日(日)         | 日本樹木医会 千葉県支部<br>現地研修会(樹木観察)               |
| 5   | 令和2年<br>1月18日(土) | 日本樹木医会 技術部会<br>現地検討会(台風被害状況)              |

(5) みどりの相談

サクラ開花不良の原因、モチノキの病虫害、ケヤキの樹皮のはく皮対策、台風被害の対策等の相談に応じた。

|     |            |
|-----|------------|
| 決算額 | 8,644,517円 |
|-----|------------|

## 4 緑化等推進整備事業

### 1 苗木樹木等交付事業

各地域農林業振興協議会と連携した県内各地の行事、その他に協賛し、緑化用苗木・樹木等を来場した県民に配布した。

| No.  | 実施月日             | 事業名及び配布場所             | 樹種名            | 本数    |
|------|------------------|-----------------------|----------------|-------|
| 1    | 令和元年<br>11月9日(土) | 2019市原市農林業まつり<br>市原市  | ヤマボウシ他<br>計2種  | 130   |
| 2    | 11月10日(日)        | 第14回そうさ農業まつり<br>匝瑳市   | オリーブ他<br>計5種   | 130   |
| 3    | 11月10日(日)        | 林業・林産振興部会イベント<br>木更津市 | コブシ他<br>計2種    | 130   |
| 4    | 11月16日(土)        | 第38回我孫子市農業まつり<br>我孫子市 | レモン            | 130   |
| 5    | 11月16日(土)        | 成田市産業まつり<br>成田市       | オリーブ           | 170   |
| 6    | 11月17日(日)        | 第29回東金市産業祭<br>東金市     | ブルーベリー         | 120   |
| 7    | 12月14日(土)        | 香取地域農産物販売促進活動<br>香取市  | フェイジョア         | 120   |
| 8    | 令和2年<br>2月5日(水)  | 安房地域活性化フォーラム<br>鋸南町   | カワヅザクラ他<br>計2種 | 80    |
| 合計本数 |                  |                       |                | 1,010 |

### 2 緑化広報誌「グリーンえっせんす」の発行

緑化運動や自然環境に対する関心が高まるなかで、身近なみどりの情報を取り上げた緑化広報誌「グリーンえっせんす」第37号を6,500部発行し、市町村、各団体、県下全域の公立小・中・高等学校及び県民センターや道の駅等に広く配布した。

併せて電子ファイル版をホームページに掲載した。

### 3 インターネットホームページによる情報提供

インターネットホームページで、法人情報、事業内容、行事案内、森林ボランティア活動や各種緑化に関する情報を提供した。

<アドレス> <http://www.c-green.or.jp/>

### 4 緑化キャンペーン等の実施

#### (1) 緑の強調月間

4月15日～5月14日(みどりの月間)に予定した、緑の募金運動の懸垂幕・チラシ・ポスター・テレビCM(全国共通)等による広報宣伝等を実施した。

#### (2) 2019動物感謝デーにおける出展・PR

(公社)千葉県獣医師会による千葉県のブースにおいて、千葉県農林水産関係の団体、企業等と共に同席し、当委員会では緑の募金をはじめとする緑化推進事業のPRを行った。

日時 令和元年10月15日(土)

場所 東京都世田谷区「駒沢オリンピック公園」

## 5 緑化関係資料の配付

情報誌「ぐりーんもあ」、「緑の募金だより」及び緑化ポスター、育樹ポスター、各種パンフレット、門松カード等を市町村、各団体、みどりの少年団及び森林ボランティアほかに広く配布した。

|     |             |
|-----|-------------|
| 決算額 | 5,884,827 円 |
|-----|-------------|

## 5 森林・里山整備等推進事業

### 1 みどりのサポーター活動

各種緑化活動や森づくりについて、一定の知識や技術を有し実践的な人材として登録されている「みどりのサポーター(登録者：令和2年3月末現在122名)」の組織管理を行い、外部要請等に応じ、関連作業や催事のサポート活動などへの参加をコーディネートした。

実績は下記のとおり。

| No. | 実施月日                | 内容、場所等   | 人数 |
|-----|---------------------|--|----|
| 1   | 令和元年<br>7月4日(木)     | 緑の少年団交流集会班付きサポーター<br>現地研修会<br>夷隅郡大多喜町「県立大多喜県民の森」 | 6名 |
| 2   | 7月25日(木)<br>～26日(金) | 緑の少年団交流集会サポート活動<br>夷隅郡大多喜町「県立大多喜県民の森」            | 6名 |
| 3   | 7月30日(火)            | 緑化推進委員会(緑の募金)の森 下刈<br>旭市神宮寺「海岸県有保安林」             | 2名 |

### 2 第三期・県民参加によるみどりの再生事業(県民参加によるみどりの再生事業実行委員会)

津波や松くい虫害等が甚大な海岸林の再生や放置された竹林、人工林の循環的な利用と整備等を進めると共に、その担い手として期待される森林ボランティアの育成を一体的に図ることを目的に計画された、第三期目のプログラム(平成30年度～令和2年度の3カ年で実施)を、当委員会が実行委員会事務局を担当し、関係機関協力のもと下記のとおり実施した。

なお、本事業への参加登録者総数は109名(令和2年3月末現在)

| No. | 実施月日             | 内容、場所等  | 人数              |
|-----|------------------|---|-----------------|
| 1   | 令和元年<br>7月30日(火) | 海岸林の下刈作業と施肥<br>旭市神宮寺「海岸県有保安林」                                     | 25名<br>スタッフ等9名  |
| 2   | 11月13日(水)        | 森林整備活動の安全管理<br>袖ヶ浦市長浦「県緑化推進拠点施設」                                  | 16名<br>スタッフ等5名  |
| 3   | 12月18日(木)        | 木材利用の現状<br>夷隅郡大多喜町「旧・老川小学校」他                                      | 17名<br>スタッフ等13名 |
| 4   | 令和2年<br>1月30日(木) | タケノコが採れる竹林整備<br>千葉市若葉区谷当町「私有林」                                    | 32名<br>スタッフ等8名  |
| 5   | 2月26日(木)<br><中止> | 森林管理・けん引具を使用した伐採技術<br>袖ヶ浦市長浦「県緑化推進拠点施設」<br>*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | —               |

### 3 森づくり支援事業

#### (1) 作業用具等の貸出し

市町村はじめ、森林整備や里山活動に取り組むボランティア団体、企業や、森林環境学習を行う学校等に対し、当委員会が保有するヘルメット等の安全装備や、鋸、鉋、鋏、ディブル等の専用(作業)用具を、要望に応じ貸出す側面的な支援を行った。

これにより森づくり活動の機会創出や増大に結びつき、森林・里山の持つ役割や意義を普及啓発する活動の推進に繋がった。

(貸出し件数、のべ13件)

#### (2) 緑化推進委員会(緑の募金)の森

津波や松くい虫被害の甚大な海岸林に、県民、企業、団体等が目を向け、その再生活動に気軽に参加出来るシンボリックフィールドとして千葉県と「法人の森協定」を締結した海岸県有保安林において、森づくり行事を開催し、参加者と共に保育活動を実施した。

第2・緑化推進委員会(緑の募金)の森 (旭市神宮寺字浜地先 0.32ha)

・活動実績 令和元年7月30日(火) 下刈と施肥 参加人数27名

#### (参 考) これまでの参加団体等一覧

匝瑳市民、県民参加によるみどりの再生事業参加者、千葉県みどりのサポーター、(株)NTT 東日本-南関東千葉事業部、リンテック(株)千葉工場、林造園土木(株)、ENVIRONMENT SURFBORD & WETSUIT、(株)加瀬造園、(有)石橋造園土木、(株)森林テクニクス、大竹測量設計(株)、(株)ゆたか測量、(株)マルトシ、企業組合千葉県森林整備協会、日本林業士会千葉県支部、千葉県森林インストラクター会、千葉県自然観察指導員協議会、(一社)日本樹木医会千葉県支部、北総里山倶楽部、千葉県山林種苗緑化木協同組合、日本赤十字社千葉県支部、千葉県土地改良事業団体連合会、なえどこ林業女子会@東京、朝生林業(株)、総武造園土木(株)、植忠造園土木(株)、千葉県森林組合、(株)ティー・エス・シー、(有)藤井造園土木、(株)緑栄、木更津木材(株)、四街道市木材業同友会、(株)横芝緑化、(株)畔蒜工務店、(公社)ゴルフ緑化促進会

|     |             |
|-----|-------------|
| 決算額 | 2,678,290 円 |
|-----|-------------|

## 6 全国緑の募金交付金事業

国土の広域的な見地から森林の整備等を推進するとともに、地球温暖化防止等の国際協力等を図るため緑の募金による寄付金の一部を「緑の募金法」に基づき、公益社団法人国土緑化推進機構に交付した。

|     |             |
|-----|-------------|
| 決算額 | 1,939,395 円 |
|-----|-------------|

## 7 国土緑化推進事業

### 1 東日本大震災復興事業

当該事業は、全国緑の募金交付金を主な原資とした国土緑化推進機構の中央事業であり、千葉県を含む被災8県が助成対象となっている。

当委員会では、この事業を平成24年度から積極的に活用し、失われた緑の再生や防災機能の向上を目指すとともに次代を担う小中学生への緑の普及啓発を目的として、海岸保安林等への植樹を実施している。今年度は、新型コロナウイルス感染症の蔓延防止のため、規模を縮小して、次のとおり実施した。



(1) 事業名 旭復興事業2019

|            |                            |
|------------|----------------------------|
| 実施箇所       | 旭市 中谷里海岸                   |
| 被災内容       | 津波、松くい虫等                   |
| 事業内容       | 子ども会による植樹                  |
| 実施面積・本数    | 512㎡ 392本                  |
| 植栽樹種       | クロマツ、トベラ、マサキ               |
| 実施月日（事業期間） | 令和2年2月24日(月)（11月20日～3月31日） |
| 参加人数       | 30人                        |

(2) 事業名 震災復興植樹祭 IN さんむ

|            |                            |
|------------|----------------------------|
| 実施箇所       | 山武市 蓮沼地区                   |
| 被災内容       | 津波、松くい虫等                   |
| 事業内容       | 市民・団体等による植樹                |
| 実施面積・本数    | 2,584㎡ 1,400本              |
| 植栽樹種       | クロマツ                       |
| 実施月日（事業期間） | 令和2年2月22日(土)（11月13日～3月31日） |
| 参加人数       | 65人                        |

(3) 事業名 白子町海岸保安林再生整備事業

|            |                            |
|------------|----------------------------|
| 実施箇所       | 白子町 中里地区                   |
| 被災内容       | 津波、松くい虫等                   |
| 事業内容       | 地元団体ボランティアによる植樹            |
| 実施面積・本数    | 1,000㎡ 1,000本              |
| 植栽樹種       | クロマツ                       |
| 実施月日（事業期間） | 令和2年3月12日(木)（11月22日～3月31日） |
| 参加人数       | 29人                        |

2 学校林を活用した森林環境教育促進事業（助成事業）

ボランティア団体等による出前講座を、学校林を活用して実施することで森林環境教育を促進することを趣旨とした当該事業の募集・調整を行い、助成を受けた実施主体（団体）及び学校の円滑な事業実施のため指導を行った。

(1) 実施学校 佐倉市立佐倉東中学校

実施主体 佐倉東部地区社会福祉協議会

3 学校環境緑化モデル事業（助成事業）

「ローソン緑の募金」からの「緑と水の森林ファンド事業」への寄付金を活用し、学校内の緑化や環境教育フィールドの整備を行うことを趣旨とした当該事業の募集、並びに助成を受けた学校の円滑な事業実施のため指導を行った。

(1) 事業内容 校内樹木の剪定、植樹（ウメほか）、樹木名ラベル取付け

実施学校 鴨川市立長狭小学校

4 子どもたちの未来の森づくり事業（助成事業）

（株）ファミリーマートの用途限定募金をうけ、未来に豊かな国土を引き継ぎ、更にふるさとの絆を醸成することを趣旨とし、シンボルとなる森林の造成や保護増殖、地域の象徴的な樹木の樹勢回復措置等を行う当該事業の募集を行い、下記のとおり助成を受けた3団体の

円滑な事業実施のため指導を行った。

なお、当事業の事業期間は令和2年6月末までであり、完了まで僅かな期間を残している。

- (1) 事業名 市西小学校 百年桜の保護と環境学習  
実施団体 市原市立市西小学校PTA（市原市）
- (2) 事業名 地域の子どもたちと自然のふれあいを支援する事業  
実施団体 特定非営利活動法人下田の杜里山フォーラム（柏市）
- (3) 事業名 わくわくした森でたくさん学ぶ事業  
実施団体 上総自然学校（袖ヶ浦市）

|     |             |
|-----|-------------|
| 決算額 | 6,742,234 円 |
|-----|-------------|

## 8 公共施設等の環境緑化事業

公益社団法人ゴルフ緑化促進会が、県内9のゴルフ場の協力を得て、ゴルファーから募った緑化協力金により、次の2市町の公共施設で植栽工事を行い緑化の推進を図った。

| No. | 市町村  | 実施箇所等         | 樹種名                  | 本数 |
|-----|------|---------------|----------------------|----|
| 1   | 我孫子市 | 根戸船戸緑地        | コナラ、クヌギ、イロハモミジ、ヤマザクラ | 12 |
| 2   | 長柄町  | 長柄町道1100号線歩道内 | カツラ                  | 5  |

|     |             |
|-----|-------------|
| 決算額 | 3,979,995 円 |
|-----|-------------|

## 9 緑化推進拠点施設管理事業

千葉県からの委託を受け、施設（本館及び付帯施設）並びに緑地等の維持管理を行った。

|     |             |
|-----|-------------|
| 決算額 | 4,765,946 円 |
|-----|-------------|

## 10 治山林道事業

### 1 事業要望活動

治山・林道事業の拡充強化の推進のため、次のとおり要望活動を行った。

- ① 令和元年8月5日（月）、第40回関東甲静地区治山林道協会連絡協議会において決議された次の要望事項について、関東甲静地区各都県の協会役員等が、林野庁、日本治山治水協会及び日本林道協会に対し実現を要請した。

#### 【治山事業要望事項】

- ア 治山事業の一層の推進と予算の確保
- イ 緊急予防治山事業の採択要件の緩和
- ウ 防災林造成事業の推進と予算の確保
- エ 小規模事業の円滑な実施を可能とするための採択基準の緩和
- オ 民有林直轄治山事業の推進

#### 【林道事業要望事項】

- ア 路網整備の促進及び技術者の育成
- イ 林道等の路網整備予算の安定的な確保
- ウ 林道施設災害復旧事業、林道改良事業の採択要件の緩和

### 【共通事項】

- ア 農山漁村地域整備交付金の追加措置と安定的な予算の確保
- イ インフラ長寿命化計画の対策と促進

- ② 令和元年11月7日(木)、日全国治山林道協会会長会議において決議された令和2年度当初予算の確保と令和元年度補正予算に関する要望事項について、当委員会から県選出国會議員に対し支援を要請した。

### 【要望事項】

#### ア 「緑の国土強靱化」の推進

- (ア) 「防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策」を確実に完了するための別枠予算の確保と緊急対策後における対策の継続
- (イ) 治山事業による荒廃山地の早期復旧や流木災害防止緊急対策の確実な実施
- (ロ) 事前防災・減災対策の強化に対応する予防的な治山対策の強力な推進
- (ハ) 既存治山施設の機能強化対策の推進
- (ニ) 水土保持機能の低下した森林の整備、災害に強い森林づくりの推進
- (ホ) 津波の被害を防ぐ強い海岸防災林の整備の推進

#### イ 森林整備の推進

- (ア) 林道施設被害の早期復旧と災害に強い「丈夫な林道」等の整備の推進
- (イ) 林道生産の基盤となり木材生産コスト低減に繋がる幹線的な林道等路網整備の推進
- (ロ) 森林整備の低コスト化に向けた路網整備と一体となった森林整備の推進
- (ハ) 間伐や再生林の推進による森林吸収源の確保と「緑の国土強靱化」の推進

- ③ 令和元年12月4日(水)、2019治山・林道のつどいにおいて決議された林野公共事業予算の拡充に関する決議事項について、当委員会から県選出国會議員に対し支援を要請した。

### 【要望事項】

- ア 甚大な災害の発生を踏まえた緑の国土強靱化への対応
- イ 治山事業及び林道等森林整備事業予算の大幅な拡充
- ウ 林道等の路網整備の強力な推進
- エ 森林吸収源対策の着実な推進

## 2 森林・林業技術講習会の開催

令和元年11月29日(金)、山武市・成東文化会館会議室において、森林・林業に携わる技術者等の知識・技術の習得やスキルアップを図るため、千葉県との協力による「森林・林業技術講習会」を開催し、会員及び県の森林・林業・緑化等の担当者、林業・森林整備等従事者等36名が受講した。

(テーマ及び講師)

- (1) 「豪雨による山腹崩壊のメカニズム」

講師：一般社団法人日本森林技術協会 技術指導役 落合 博貴氏

- (2) 現地視察 緊急予防治山工事(旭市櫻井)

講師：千葉県北部林業事務所 森林管理課

## 3 コンクールの実施

林道の維持管理や治山・林道工事の施工技術の向上を目的に林道維持管理及び治山・林道工事コンクールを実施し、下表のとおり最優秀賞・優秀賞を選定した。(本年度は優秀賞は該当なし)

最優秀賞については、日本治山治水協会及び日本林道協会が行う全国コンクールに推薦した結果、日本治山治水協会会長賞を受賞し、令和元年11月27日(水)、東京都・全国都市会館で開催された表彰式において表彰された。

| 区分               | 千葉県コンクール |                                      | 全国コンクール         |
|------------------|----------|--------------------------------------|-----------------|
| 治山工事<br>(第35回)   | 最優秀賞     | 防災林造成工事(驚)<br>施工者：千葉砂防殖産株式会社         | 日本治山治水<br>協会会長賞 |
| 治山木材使用<br>(第20回) | 最優秀賞     | 防災林造成工事(東浪見・その3)<br>施工管理者：千葉県北部林業事務所 | 日本治山治水<br>協会会長賞 |

#### 4 普及啓発

##### (1) 千葉県産間伐材使用木製品の設置

治山事業等が地球温暖化防止や山地災害防止など、森林の持つ公益的機能の維持増進に果たす役割は大変重要であることから、治山事業をPRするプレートを取り付けた千葉県産間伐材利用の長椅子11台を会員市町村の公共施設等に配布・設置し、普及啓発を図った。

##### (2) 広報誌・参考図書等の配布

- ① 治山林道広報 (日本治山治水協会、日本林道協会発行)
- ② 月刊誌「治山」(治山研究会発行)
- ③ 月刊誌「林道」(林道研究会発行)
- ④ 治山林道必携[積算・施工編](日本治山治水協会、日本林道協会発行)
- ⑤ 治山林道必携[調査・測量・設計編](日本治山治水協会、日本林道協会発行)
- ⑥ 民有林治山事業及び保安林制度のあらまし(日本治山治水協会発行)
- ⑦ 民有林森林整備事業の概要(日本林道協会発行)

##### (3) 山地災害防止キャンペーンの一環として日本治山治水協会が行う令和元年度山地災害防止標語及び写真コンクールについて、会員市町村を通じて各学校等にお知らせし、山地災害防止への理解を深めた。

山地災害防止標語は36件の応募があり、小泉靖夫氏(我孫子市)、児玉東洋氏(千葉市)が、日本治山治水協会会長賞を受賞した。

|     |            |
|-----|------------|
| 決算額 | 7,736,084円 |
|-----|------------|

## 1.1 林業労働力確保支援センター事業

林業労働力の確保の促進に関する法律(平成8年法律第45号)第11条に基づき当委員会が林業労働力確保支援センターの指定を受け、林業就業支援事業等を実施し、林業労働力の確保の促進に関する情報の提供、林業への就業相談、雇用改善に関する研修等の業務を実施した。

### 1 林業就業支援事業(雇用管理改善業務)

次の林業事業体の雇用管理改善に関する支援業務と就業希望者に対する相談業務を、年間を通して行った。

- ・林業事業体の訪問指導
- ・就業相談会での相談対応
- ・就業支援講習会への協力
- ・経営管理相談及び就業相談

- 2 「緑の雇用」新規就業者育成推進事業・OJT研修監督検査業務  
 全国森林組合連合会の補助を受けて認定事業体が行う新規就業者の教育訓練の監督・検査業務を行った。

「緑の雇用」実施事業体 6事業体  
 監督・検査業務実施回数 27回

### 3 林業事業体研修

林業事業体の職員に対する研修業務を行った。

#### (1) 林業就業者技能研修1

「チェーンソーワーク」

講師 ジット・ネットワークサービス 石垣正喜氏、山崎勝巳氏

令和元年8月5日(月)～6日(火) 県林業サービスセンター(富津市)他

#### (2) 林業就業者技能研修2

##### ①「安全は経営トップの決意から」

講師 藤本労働安全コンサルタント事務所 藤本吟藏氏

令和元年8月30日(金)午前 県緑化推進拠点施設 大研修室(袖ヶ浦市)

##### ②「働き方改革に伴う労使関係の変化に対応した就業規則の整備について」

講師 さとわ社会保険労務士事務所 小林透氏

令和元年8月30日(金)午後 県緑化推進拠点施設 大研修室(袖ヶ浦市)

#### (3) 樹上伐採技能研修

「ロープクライミングテクニック及びリギングテクニック」

講師 (株)アーバンフォレストリー 吉見次郎氏、吉岡正樹氏

令和2年1月7日(火)～11日(土) 県緑化推進拠点施設 大研修室及び構内(袖ヶ浦市)

\*千葉県森林組合連合会との共催

### 4 その他

林野庁、千葉県森林課、全国森林組合連合会、千葉県森林組合連合会、千葉県労働局及び各都道府県林業労働力確保支援センター等と連携し、上記業務に附随する業務を行った。

|     |            |
|-----|------------|
| 決算額 | 5,353,947円 |
|-----|------------|

## 1.2 千葉県緑化基金事業

「千葉県緑化基金」について、企業、団体及び県民の協力により基金の造成に努めた。

| 基金名     | 前年度末累計       | 令和元年度実績  | 計            |
|---------|--------------|----------|--------------|
| 千葉県緑化基金 | 216,308,859円 | 950,000円 | 217,258,859円 |

## 1.3 会議

### 1 総会(1回)

- (1) 定時総会を令和元年6月17日(月)、「ホテルプラザ菜の花」において開催した。

報告事項

ア 平成30年度事業報告について

イ 令和元年度事業計画並びに収支予算について

議 事

ア 平成30年度貸借対照表、損益計算書及び財産目録（付属明細書含む）について

イ 令和元年度会費の賦課及び徴収について

ウ 令和元年度役員報酬の決定について

エ 役員を選任について

就任監事 飯島勝美

感謝状の贈呈

千葉県緑化基金感謝状 (株)袖ヶ浦カンツリー倶楽部、  
(一社)千葉県エルピーガス協会青年委員会

緑の募金感謝状 千葉県交通安全施設業協同組合、千葉信用金庫、  
千葉県中部山砂事業協同組合、千葉出光会、小菅製パン(株)、  
(一社)千葉県木材振興協会、ダイドードリンコ(株)、  
加藤段ボール(株)、(株)キーテック木更津工場、  
東日本電信電話(株)千葉事業部、日本天然ガス(株)、  
千葉トヨペット(株)、富士通(株)千葉支社  
ENVIRONMENT SURFBOARD & WETSUIT

ゴルファーの緑化協力会感謝状 茂原カントリー倶楽部

治山林道事業功績者表彰 ふる里学舎家族会、萩原土建(株)、(株)戸倉商店、  
千葉県北部林業事務所森林管理課

2 理事会（3回）

(1) 第1回理事会を令和元年5月27日(月)、「ホテルプラザ菜の花」において開催した。

議 事

ア 平成30年度事業報告並びに貸借対照表、損益計算書及び財産目録（付属明細書含む）  
について

イ 表彰者の選考について

ウ 令和元年定時総会の期日及び提出議案について

エ 委任状について

報告事項

ア 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について

(2) 第2回理事会（書面決議）

提案日 令和元年6月11日、決議日 令和元年6月14日

議 事

ア 監事の選出

(3) 第3回理事会を令和2年2月17日(月)、「ホテルプラザ菜の花」において開催した。

議 事

ア 令和元年度収支補正予算について

イ 令和2年度事業計画並びに収支予算について

ウ 令和2年度会費の賦課及び徴収について

エ 令和2年度借入金の最高限度額の決定について

オ 取引金融機関について

カ 諸規程の改正について

キ 令和2年度資金調達及び設備投資の見込みについて

ク 令和2年度定時総会の期日及び提出議案について

報告事項

- ア 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
- イ 賛助会員の入会について
- ウ 令和元年度緑の募金実績について
- エ 緑化基金の運用について

3 緑の募金運営協議会（2回）

- (1) 第1回緑の募金運営協議会を令和元年5月14日(火)、「ホテルプラザ菜の花」において開催した。

議 事

- ア 平成30年度緑の募金事業報告及び収支決算について

- (2) 第2回緑の募金運営協議会を令和2年2月10日(月)、「ホテルプラザ菜の花」において開催した。

議 事

- ア 令和2年度緑の募金目標額について
- イ 令和2年度緑の募金による事業計画並びに収支予算について

4 監査会（1回）

令和元年5月13日(月)、当委員会事務所（袖ヶ浦市）において開催した。

監査事項

- ア 平成30年度事業報告並びに財務諸表について
- イ 会計処理状況について

5 本委員会が出席した会議等（全国会議、ブロック会議）

| 年月日      | 会 議 等 の 名 称               | 開 催 場 所       |
|----------|---------------------------|---------------|
| 令和元年     |                           |               |
| 6. 1     | 第70回全国植樹祭(愛知県)            | 愛知県森林公園       |
| 7. 11~12 | 関東甲静地区治山林道協会連絡協議会第40回通常総会 | 山梨県笛吹市ホテルやまなみ |
| 8. 5     | 関東甲静地区治山林道協会連絡協議会常勤役員会議   | 永田町ビル         |
| 8. 7     | 全国林業労働力確保支援センター協議会総会      | コープビル         |
| 8. 28    | 令和元年度全国緑の少年団連盟財務監査        | 砂防会館別館        |
| 8. 28    | 全国緑化推進委員会連絡協議会令和元年度総会     | アルカディア市ヶ谷     |
| 8. 28    | 全国緑の少年団連盟令和元年度総会          | アルカディア市ヶ谷     |
| 8. 29    | 国土緑化推進機構令和元年度定時総会         | アルカディア市ヶ谷     |
| 9. 24~25 | 令和元年度関東地区緑化推進協議会          | 群馬県渋川市ホテル木暮   |
| 9. 11    | 日本治山治水協会令和元年度定時総会         | ルポール麴町        |
| 11. 7    | 森林整備・治山事業促進議員連盟緊急決起大会     | 自由民主党本部       |
| 11. 27   | 2019 治山・林道のつどい            | 全国都市会館        |
| 11. 27   | 日本林道協会令和元年度通常総会           | 全国都市会館        |
| 12. 4    | 令和元年度全国緑化推進委員会連絡協議会全体会議   | アルカディア市ヶ谷     |
| 12. 5    | 緑の募金セミナー2019              | 砂防会館別館        |
| 12. 5    | 関東地区林業労働力確保支援センター連絡会議     | フクラシア八重洲      |
| 12. 5~6  | 緑の少年団指導者研修交流会             | 砂防会館別館        |
| 12. 15   | 第43回全国育樹祭(沖縄県)            | 沖縄コンベンションセンター |
| 令和2年     |                           |               |
| 1. 22    | 令和元年度第2回全国治山林道協会会長会議      | 東海大学交友会館      |
| 1. 22    | 民有林振興会令和2年度通常総会及びセミナー     | 東海大学交友会館      |